

Pick Up News

新年、明けましておめでとうございます。2020年代の幕開けです。これからの10年、社会はどのような10年間になるかは想像もできませんが、自分自身の道は自分で切り開くことができます。一人ひとりがこのような10年にしたい！という目標や夢をもって歩んで下さい。10年後、2030年の自分を想像してみてください。特に大学生の皆さんは10代から20代に、20代から30代になる大きな節目を迎える10年となります。社会がどのように変化しても対応することができる知識や技術をしっかりと身につけておいてください。人間的に大きく成長して行ってください。今しか出来ないことが多くあります。素晴らしい大学生活を送って下さい。さて、建築学科としては2010年に構想着手した夢が実現する年となりました。建築学部スタートです。8,000名を超える卒業生に支えられて今がある本学科。東北地方を支える建設技術者・設計者育成に向けて、さらにパワーアップして教育・研究・社会貢献に努めて参ります。2020年が、そして2020年代がよい年、時代となることを願って新年の挨拶といたします。

留学生雪国研修

2019年12月14-15の2日間、建築学科に在籍する留学生、台湾の中原大学からの留学生らと建築学科教員・学生との交流を深める雪国研修が今年も開催されました。山形蔵王でのスキー研修、温泉街の散策と温泉を楽しみながらの伝統・文化の学びなど、充実した1泊2日となりました。また、12月20日には、中原大学留学生の修了式も行われ、2か月間の本学科での学びを終えました。



3年生とOBOG企業交流会

年末迫る中、建築学科の独自企画として定着している「3年生と本学卒業生OBOG・企業関係者との交流会」が開催されました。就職活動が本格化する前に、卒業生との交流を通して、建設業界・各職種の話や直接伺い、今後の進路検討の参考にしようとするのと同時に、卒業生同士の交流、学生と卒業生、教員と企業の皆さんとのつながりを深めるための企画です。2016年の建築学科50周年で初めて企画実施し、今回は4回目となりました。企業約80社、卒業生等200名、参加企業に内定をいただいている約40名と教職員、総勢400名を超える参加となりました。第1部は作成した図鑑を使つての業界・業種・会社の説明で、多くの企業が卒業生を派遣して下さい、在学生に熱いメッセージを送って下さいました。第二部は学生と企業(卒業生)との直接的な交流会で、学生は多くの企業の方々積極的にアプローチし、自作の名刺を渡しなが、建築・建設に関わるさまざまな仕事のこと、会社のこと、大学で身につけるべき力についてなど伺っていました。これからの就職活動に向けてのアドバイスもいただきました。自由でアットホームな雰囲気の中での交流会となりました。引き続き会場を移して行われた学科教員との懇親会には企業から180名余のご参加をいただきました。

研究室合同たこ焼きパーティー

曹研・福屋研が中心となって合同のたこ焼きパーティー開催。廊下中にたこ焼きのいい匂いが充満！来年は大学祭の学科企画にするか?...中庭で建築学科大たこ焼きパーティーをするか?...などの話題にも発展。えうご期待！



Pick Up Lab.

石井研究室は、施設計画に関わる研究室です。福祉施設(高齢者・障がい者等)の計画を専門としています。4年生10名のほか現在は修士6名、博士(社会人)1名が在籍しています。学生は研究・設計いずれかに取り組みます。施設の現状から課題をとりえ、未来に向けての施設のあり方を探ります。他大学との合同での調査研究も実施し、昨年は山梨県の介護施設で、京都大学、近畿大学の研究室と合同で大規模な調査も実施しました。自由な雰囲気の中、各自が与えられた課題をしっかりとこなしていく、先輩と後輩のつながりを大切にしながらコミュニケーションを大切にする、そんな研究室です。



京都大・近畿大との合同調査打ち上げ



研究室神戸ゼミ旅行

3年 萩原 拓真 くん
高田高校 (岩手) 出身

Pick Up Student

私の地元である陸前高田市は東日本大震災で大きな被害を受け、街の中心部は津波によって流されてしまいました。そこで 地元の復興に「建築」の分野で貢献したいと思い、この大学を選びました。学年が上がるごとに専門的なことまで学ぶことができ有意義な毎日を送れています。また3年後期からは研究室配属があり、今まで以上にやりがいを感じています。私は今年新しくできた大石研究室に所属していますが、ゼロからのスタートだったので、苦勞する場面も多くあります。しかし、友達や大石先生と試行錯誤しながら取り組んでいるので、とても充実しています。まだまだ時間はかかるとは思いますが、自分の手でいい研究室をつくり上げたいです。

1年 森 真紘 さん
新庄北高校 (山形) 出身

Pick Up Student

建築は大変というイメージ通り、勉強とアルバイトを両立する生活は本当に大変で、慣れるのに時間がかかりました。中でもやって良かったと思うことは、課外活動とオープンキャンパスのスタッフです。普段関わることの少ない先輩や他大学生と出会える場です。交友関係が広がることはもちろん、普段では知り得なかった知識を得ることができます。気が付けば後期の授業も残りわずかになりました。後期は設計課題が始まり、前期よりも自分の考えを表す機会が増えました。自分の意見を形にすることは想像以上に難しいです。建築は知れば知るだけアイデアの幅が広がります。なので、たくさんこのことを吸収してこれからも勉強に励みたいです。